



THE ROTARY CLUB OF SADOWARA WEEKLYBULLETIN

佐土原ロータリークラブ週報

1998～99年度 会長賞

国際ロータリークラブ会長 ジェームスL.レイシー

ロータリーの綱領



ロータリーの綱領は、有益な事業の基盤として、奉仕の理想を鼓吹し、これを育成し、特に次の各項を鼓吹、育成することにある：

- 第1 奉仕の機会として知り合いを広めること；
- 第2 事業および専門職務の道徳的水準を高めること；あらゆる有用な業務は尊敬されるべきであるという認識を深めること；そしてロータリアン各自が業務を通じて社会に奉仕するためにその業務を品位あらしめること；
- 第3 ロータリアンすべてがその個人生活、事業生活および社会生活に常に奉仕の理想を適用すること；
- 第4 奉仕の理想に結ばれた、事業と専門職務に携わる人の世界的親交によって国際間の理解と親善と平和を推進すること。

第517回 平成10年8月2日（日）

〔本日のプログラム〕

1. 点	鐘	次回予告 ★8月14日（金） 特別休会（お盆休み）
2. 会長の時間		
3. 幹事報告		★8月21日（金） 8月セレモニー クラブフォーラム
5. 各委員会報告		
6. 点	鐘	
終了後 道路愛護デー奉仕活動		

佐土原ロータリークラブ

例会日	毎週金曜日（12:30～13:30）	会長	加藤 仙之
例会場	石崎浜荘 ☎0985-73-1913	副会長	福井 輝文
事務局	宮崎郡佐土原町大字下那珂3887-17 ☎880-0212	幹事	吉田康一郎
		会計	恒吉 正志

☎&FAX0985-73-7170

第 5 1 6 回例会記録

(1998. 7. 31)

☆会長の時間

会長 加藤 仙之君

皆さん今日は、第516回の例会です。まず本日のお客さんをご紹介致します、国際ロータリークラブ第2730地区宮崎県中部分区代理に就任されました、橋口正樹君を紹介いたします、所属クラブは宮崎南ロータリークラブです、西都ロータリークラブからは、河野謙二君、池水利寿君のお二人です。さて本日は一部プログラムを変更いたしました、1997~98年度の佐土原ロータリークラブの運営にご尽力頂きました。山脇直前分区代理、並びに徳丸直前会長、梶田直前幹事、福井直前会計、の皆さん方への感謝状の贈呈式を行います。本来ならば、もつと早く執り行なわねばならなかったのですが、私の不手際で大変遅くなりまして誠に申し訳ありません、心からお詫び申し上げます。以上で感謝状の贈呈を終わります。有り難うございました。先に予告を致しておきました、橋口中部分区代理のご挨拶をいただきます。ありがとございました、前回皆さんにお話いたしました、ローターアクト大会への協賛金15000円は拠出する事といたしましたので報告いたします、岩切君の会員卓話が終わりましたら、理事会を開きますので理事の方は残って下さい。会長の時間を終わります。

☆幹事報告

幹事 吉田 康一郎 君

例会変更通知

1. 8月3日(月)納涼夜間例会の為
時間 19:00に変更
日向RC
2. 8月5日(水)納涼例会の為
時間 18:30に変更
都城西RC
3. 8月18日(火)納涼例会の為
時間 18:30
場所 霧の蔵ブルワリー 変更
都城北RC

例会休会通知

1. 8月11日(火)特別休会
日向東RC
2. 8月11日(火)お盆の為、特別休会
小林中央RC
3. 8月12日(水)『定款第4条第1節3』により休会
都城西RC
4. 8月12日(水)特別休会
日向中央RC
5. 8月13日(木)『定款第4条第1節3』により休会
都城中央RC
6. 8月14日(金)『定款第4条第1節3』により休会
都城RC
7. 8月17日(月)特別休会
日向RC



☆第2730地区宮崎県中部分区代理
挨拶 橋口正樹君

ただ今、加藤会長さんよりご紹介をいただきました橋口でございます。

1998～1999年度の宮崎県中部分区代理を命ぜられましたので、本日はご挨拶にお伺いいたしました。

昨年度は、山協中部分区代理を中心に会員の皆様には、GSE、IMそして貴クラブ創立10周年の諸行事に取り組み、大きな成果を挙げられましたことを心からお慶び申し上げます。本当にご苦労様でした。

優秀な山協中部分区代理の後を引継ぎまして、本年度1年間、分区代理の重責を果たすことができるであろうかと危惧しておるところでございます。

第2730地区はご承知のとおり、鹿児島県6分区・宮崎県3分区から成っています。

(本年4月現在)

区 分	クラブ数	会 員 数
鹿児島県	37	1784
宮 崎 県	26	1417
合 計	63	3201

1分区当り平均クラブ数は7RC、
会員数は355人になります。

地区内最大の分区は宮崎県中部分区で、
12RC、679人です。分区平均の約
2倍の規模です。

最近、特に昨年からロータリー活動は、

分区を中心にした活動が主になってきて
おります。本年度のGSEは11月には
行われます。さらに、IM、RYLAと
続きます。いずれも皆様方のご協力をい
ただく活動行事でございますので、なに
とぞよろしく願い申し上げます。

鮫島哲也ガバナーの公式訪問が、7月
8日から始まります。貴クラブは10月
9日(金)が予定されています。

鮫島ガバナーの今年度地区運営方針に
つきましては、すでに会長・幹事研修会
などで述べておられますので、本日は割
愛させていただきますが、貴クラブの運
営方針や活動計画の中にも、その主旨を
反映させていただきますようご高配をお
願い申し上げます。

公式訪問は、クラブ会員とガバナーが
親睦を深め、ロータリーの当面する諸問
題を語り合う絶好の機会です。全員のご
出席を期待しています。

☆出席報告

委員長 宮原建樹君

会 員 数	25名
HC 出席者数	21名
欠 席 者 数	4名
出 席 率	84%
メックアップ者数	2名
修正出席率	92%
欠 席 者 名	秋、世野、福井、伊東

☆ 会 員 卓 話

岩 切 正 司 君

死語になった「少欲知足」

日本の財界がはやらせた言葉が、「消費は美德」、「お客さまは神様」です。戦中、戦後の物のなかつた時代から、一転して街には品物があふれ、金さえ出せば何でも手に入る「豊かな」時代になりました。ただし、そのような経済成長ができたのは、隣の朝鮮やベトナムでの不幸な戦争があったからです。そしてその後も、資金にモノをいわせて、石油から鉱石・木材・食糧など、世界中の資源をかき集めてきました。特に、石油は全世界の産出量の20%を消費し、木材、小麦、魚類などは70~80%が輸入品です。

そのため、国内の一次産業、つまり農林・漁業は片隅に追いやられ、山も田畑も荒れ、沿岸漁民も海から閉め出されてきましたが、鉄・石油・建設・貿易などの二次産業が肥え太りました。交通・通信の手段も、情報システムも飛躍的に発達しました。

しかし、その「高度経済成長」は私どもの社会に何をもたらしたのでしょうか。「豊かさ」に浮かれ、ゼイタクに思い上がった私どもの上に、大気汚染による呼吸器の疾患や松枯れが広がり、各種の化学工場から排出された毒物が、人間だけでなく多くの生物の生命を奪う「公害」が猛威をふるいました。 “ゼネコン行政”といわれる無謀な“開発”によって、山々が削られ、海や湖が埋められ、多様な生き物たちの生育の場が奪われ、

人間の生活を支えてくれていた大切な自然生態系の働きが失われてしまいました。

便利さとゼイタクに慣れた私どもは、人間としての感性が衰え、低劣なマスコミと大企業の宣伝に煽らされて、人々は欲望ばかりふくれあがらせています。自分さえ儲かればよいという風潮が「いのち」の大切さを忘れさせています。

大量生産・大量消費の構造が、いくつもの仏典に述べられた「少欲知足」という尊い言葉を死語にしてしまいました。

そこには“本当の豊かさ”も、平等で平和な生活もありません。仏さまのさとの智慧に照らされ、本来の人間の感性（他のいのちへの共感）をとりもどし、平和で豊かな世の中をめざすことが、私ども仏教徒のつとめでしょう。

✪ ビジネス心理学 ✪

★リンカーン流“沈黙”って何？

第16代アメリカ大統領リンカーンは、話の最中で相手の心に印象づけたい箇所になると、一沈黙おいて話の流れを変えたそうです。少し間を置くことによって言葉に重みを増すことが出来るのです。

また、“あいづち上手”は“聞き上手”と言って、相手の発言をより効果的に促すことができ、相手からも好意的な評価も頂けることが多いそうです。